

3. これまでの年金の加入状況についてご記入ください。

(1) 次の年金制度の被保険者または組合員となったことがある場合は、枠内の該当する記号を○で囲んでください。

- | | |
|------------------------|----------------------|
| ア. 国民年金法 | カ. 私立学校教職員共済法 |
| イ. 厚生年金保険法 | キ. 廃止前の農林漁業団体職員共済組合法 |
| ウ. 船員保険法(昭和61年4月以後を除く) | ク. 恩給法 |
| エ. 国家公務員共済組合法 | ケ. 地方公務員の退職年金に関する条例 |
| オ. 地方公務員等共済組合法 | コ. 旧市町村職員共済組合法 |

(2) 年金制度の被保険者または組合員となったことがある場合は、下記の履歴欄にご記入してください。

履歴(公的年金制度加入経過) ※できるだけ詳しく、正確に記入してください。				
(1) 事業所(船舶所有者)の名称および船員であったときはその船舶名	(2) 事業所(船舶所有者)の所在地または国民年金加入時の住所	(3) 勤務期間または国民年金の加入期間	(4) 加入していた年金制度の種類	(5) 備考
最初	××市役所	昭和××・4・1 から 平成××・3・31 まで	1 国民年金 2 厚生年金保険 3 厚生年金(船員)保険 4 共済組合等	
2	〇〇社	平成××・4・1 から 平成××・3・31 まで	1 国民年金 2 厚生年金保険 3 厚生年金(船員)保険 4 共済組合等	
3		・ ・ から ・ ・ まで	1 国民年金 2 厚生年金保険 3 厚生年金(船員)保険 4 共済組合等	
4		・ ・ から ・ ・ まで	1 国民年金 2 厚生年金保険 3 厚生年金(船員)保険 4 共済組合等	
5		・ ・ から ・ ・ まで	1 国民年金 2 厚生年金保険 3 厚生年金(船員)保険 4 共済組合等	
6		・ ・ から ・ ・ まで	1 国民年金 2 厚生年金保険 3 厚生年金(船員)保険 4 共済組合等	
7		・ ・ から ・ ・ まで	1 国民年金 2 厚生年金保険 3 厚生年金(船員)保険 4 共済組合等	
8		・ ・ から ・ ・ まで	1 国民年金 2 厚生年金保険 3 厚生年金(船員)保険 4 共済組合等	
9		・ ・ から ・ ・ まで	1 国民年金 2 厚生年金保険 3 厚生年金(船員)保険 4 共済組合等	
10		・ ・ から ・ ・ まで	1 国民年金 2 厚生年金保険 3 厚生年金(船員)保険 4 共済組合等	

(3) 改姓・改名をしているときは、旧姓名をご記入ください。

旧姓名	(フリガナ)		改姓・改名した時期	昭和 平成 令和	年 月 日
	(氏)	(名)			

Ⅱ-2-1 (1) No.16 年金請求書 (国民年金・厚生年金保険老齢給付) 記入例

(4) 20歳から60歳までの期間で年金に加入していない期間がある場合は、その期間を下欄にご記入ください。

※この欄と、下の(5)については保険料納付済期間(厚生年金保険や共済組合等の加入期間を含む)及び保険料免除期間の合計が25年以上ある方はご記入不要です。

	20歳~60歳の 加入していない期間	年齢	左のページの 該当番号	学校や勤め先等 (自営業、専業主婦等)	住所 (市区町村)	婚姻した日 配偶者の勤め先
1	(自) 昭和XX年4月4日 (至) 昭和XX年3月31日	20歳 ↓ 21歳	10	麹町大学	千代田区	
2	(自) 昭和XX年4月4日 (至) 昭和XX年3月31日	21歳 ↓ 28歳	8		イギリス	
3	(自) (至)	歳 ↓ 歳				
4	(自) (至)	歳 ↓ 歳				
5	(自) (至)	歳 ↓ 歳				
6	(自) (至)	歳 ↓ 歳				
7	(自) (至)	歳 ↓ 歳				
8	(自) (至)	歳 ↓ 歳				
9	(自) (至)	歳 ↓ 歳				
10	(自) (至)	歳 ↓ 歳				

↑
保険料納付済期間 (厚生年金保険や共済組合等の加入期間を含む) 及び保険料免除期間の合計が25年未満の場合は、必ずご記入ください。

(5) 配偶者(であった方も含みます)の氏名、生年
なお、婚姻履歴が複数ある場合は、任意の用紙にご記入ください。

※9ページ5(1)に記入いただく場合は記入不要です

カナ氏名 ()
 漢字氏名 ()
 生年月日 (明治) (大正) (昭和) (平成) ()年()月()日
 基礎年金番号 () ※基礎年金番号はわかる範囲でご記入ください。

4. 現在の年金の受給状況等および雇用保険の加入状況についてご記入ください。

(1) 現在、左の6ページ(表1)のいずれかの制度の年金を受けていますか。該当する番号を○で囲んでください。

1. 受けている (全額支給停止の場合を含む) 2. 受けていない 3. 請求中

① 「1.受けている」を○で囲んだ方

公的年金制度名 (表1より記号を選択)	年金の種類	(自) 年 月	48	年金証書の年金コード(4ケタ) または記号番号等
オ	・老齢または退職 <input checked="" type="radio"/> 障害 ・遺族	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 令和	XX 年 11 月	86XX-0000012345
ア	・老齢または退職 <input checked="" type="radio"/> 障害 ・遺族	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 令和	XX 年 11 月	1350
	・老齢または退職 ・障害 ・遺族	昭和 平成 令和	年 月	

② 「3.請求中」を○で囲んだ方

公的年金制度名 (表1より記号を選択)	年金の種類
	・老齢または退職 ・障害 ・遺族

↓ 加入した年金制度が国民年金のみの方は、次の(2)、(3)の記入は不要です。

(2) 雇用保険に加入したことがありますか。「はい」または「いいえ」を○で囲んでください。

はい いいえ

「はい」を○で囲んだ方は下に雇用保険被保険者番号を記入し、雇用保険被保険者番号がわかるもののコピーを提出してください。
「いいえ」を○で囲んだ方は、下の事由書に記入してください。

① 「はい」を○で囲んだ方

雇用保険被保険者番号(10桁または11桁)を左詰めでご記入ください。

22 雇用保険被保険者番号

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

② 「いいえ」を○で囲んだ方

下の「事由書」の「ア」または「イ」を○で囲み、氏名をご記入ください。

事由書

私は以下の理由により、雇用保険被保険者証等を添付できません。

(該当する項目を○で囲んでください。)

ア. 雇用保険の加入事業所に勤めていたが、雇用保険の被保険者から除外されていたため。

雇用保険法による適用事業所に雇用される者であるが、雇用保険被保険者の適用除外であり、雇用保険被保険者証の交付を受けたことがない。

イ. 雇用保険に加入していない事業所に勤めていたため。

雇用保険法による適用事業所に雇用されたことがないため、雇用保険被保険者証の交付を受けたことがない。

ウ. 最後に雇用保険の被保険者でなくなった日から7年以上経過しているため。

過去に雇用保険被保険者証の交付を受けたが、老齢厚生年金の年金請求書受付日において、最後に雇用保険被保険者の資格を喪失してから7年以上経過している。

氏名

雇用保険の基本手当または高年齢雇用継続給付を受給中または受給したことがある場合は、雇用保険受給資格者証のコピーまたは高年齢雇用継続給付受給資格確認票のコピーを提出してください。

給付を

はい いいえ

*これから受ける予定のある方は、共済組合等にお問い合わせください。

5. 配偶者・子についてご記入ください。

配偶者は
いますか はい ・ いいえ

ご本人の共済組合と厚生年金の合計の加入期間が20年未満である場合またはご本人が65歳到達時に配偶者が65歳以上である場合は、添付書類は不要です。

(1) 配偶者についてご記入ください。

① 配偶者の氏名、生年月日、**個人番号または基礎年金番号**、性別についてご記入ください。

31 氏名	(フリガナ) キョウサイ ハナコ	4 生年月日	<input checked="" type="radio"/> 昭和	XX年 1月 22日
	(氏) 共済 (名) 花子		<input type="radio"/> 平成	
3 個人番号 または 基礎年金番号	9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 9 8	性別	1. 男	
			<input checked="" type="radio"/> 2. 女	

*基礎年金番号(10桁)で届出する場合は左詰めでご記入ください。

② 配偶者の住所が年金を受ける方の住所と異なる場合は、配偶者の住所をご記入ください。

配偶者の住所が年金を受ける方の住所と異なるときは、共済組合にご連絡ください。

住所	(フリガナ)	都 道	市 区
		府 県	町 村
			建物名

③ 配偶者は現在、8ページの表1に記載されている年金を受けていますか。該当するものを○で囲んでください。

<input checked="" type="radio"/> 1. 老齢・退職の年金を受けている	<input type="radio"/> 3. 請求中
<input type="radio"/> 2. 障害の年金を受けている	<input type="radio"/> 4. いずれも受けていない

3. を○で囲んだ方

1. または2. を
○で囲んだ方

4. を○で
囲んだ方

下の(2)へお進みください。

公的年金制度名 (表1より記号を選択)	年金の種類
	・老齢または退職 ・障害

公的年金制度名 (表1より記号を選択)	年金の種類	(自) 年 月	47 年金証書の年金コード(4ケタ)、 または記号番号等
イ	<input checked="" type="radio"/> 老齢または退職 <input type="radio"/> 障害	<input checked="" type="radio"/> 昭和 平成 令和	XX年 1月
	・老齢または退職 ・障害	昭和 平成 令和	年 月
配偶者が年金を受けている場合は記入してください。			

(2) 左の8ページに該当する子がいる場合には、氏名、生年月日および障害の状態についてご記入ください。
(3人目以降は余白にご記入ください。)

32 子の氏名	(フリガナ)	32 生年月日	平成	年 月 日	32 診
	(氏)		令和		
個人番号		障害の状態	ある	ない	
32 子の氏名	(フリガナ)	32 生年月日	平成	年 月 日	32 診
	(氏)		令和		
個人番号		障害の状態	ある	ない	

6. 生計維持についてご記入ください。

9ページで記入した配偶者または子と生計を同じくしていることを申し立てる。

氏名欄	共済 太郎
-----	-------

【生計維持とは】

以下の2つの要件を満たしているとき、「生計維持されている」といいます。

①生計同一関係があること

例・住民票上、同一世帯である。

・単身赴任、就学、病気療養等で、住所が住民票上は異なっているが、生活費を共にしている。

②配偶者または子が収入要件を満たしていること

年収850万円(所得655.5万円)を将来にわたって有しないことが認められる。

ご本人(年金を受ける方)によって、生計維持されている配偶者または子がいる場合

(1) 該当するものを○で囲んでください。(3人目以降の子については、余白を使用してお記入ください。)

配偶者または子の年収は、850万円(所得655.5万円)未満ですか。		共済組合確認印
配偶者について	○はい ・ いいえ	記入 ()印 不要 ()印
子(名:)について	はい ・ いいえ	
子(名:)について	はい ・ いいえ	

(2) (1)で配偶者または子の年収について「いいえ」と答えた方は、配偶者または子の年収がこの年金の受給権(年金を受け取る権利)が発生したときから、おおむね5年以内に850万円(所得655.5万円)未満となる見込みがありますか。該当するものを○で囲んでください。

はい ・ いいえ

「はい」を○で囲んだ方は、添付書類が必要です。

令和 XX 年 12 月 1 日 提出
--

公務員共済独自項目

退職一時金受給額の返還に係る項目

「あなたが受給した退職一時金に係る返還見込額」欄に返還額の記載のある方のみ、下記の「返還方法」及び「氏名」欄にご記入ください。

退職一時金に係る返還見込額が、* 円の場合は、記入不要です。

○あなたが受給した退職一時金に係る返還見込額

あなたが退職時に受給した退職一時金に係る返還見込額は、次のとおりです。

退職一時金に係る返還見込額	600,000 円
---------------	-----------

※上記の金額は、支給開始年齢到達時において老齢厚生年金の受給権が発生した場合の見込額です。実際の年金決定において受給権発生時点が異なった場合は、返還額も異なることとなりますのでご了承ください。

※退職一時金を2回以上受給している方については、合算して返還見込額を記載してください。

○返還方法

希望する返還方法

1	過去に一時金を受給したことがあり、返還が必要となる方は、返還見込額が記載されていますので、返還方法および氏名欄の記入をお願いします。 年金の支給期ごとにその支給額の2分の1を返還に充当する。 (年金から控除されますので、手続きが不要です。)
2	1年以内に現金で一括または分割して返還する。 (現金での返還の場合、 <u>払込</u> 手続きが必要となります。) ※後日、払込手続きについて、共済組合からご案内させていただきます。

※「2」により現金での返還を希望された場合でも、1年以内に全額の返還が行われていないときは、「1」の返還方法に変更させていただきますので、ご了承ください。

上記の返還方法で返還することを申し立てます。

氏名	共済 太郎
----	-------

給付制限事項に係る項目

次の事項に関して該当する場合は、番号を○で囲んでください。

1	組合員として懲戒免職または停職の処分を受けたことがある。
2	組合員として退職手当の支給制限等処分を受けたことがある。
3	禁錮以上の刑に処せられたことがある。

Ⅱ-2-(1) No.16 年金請求書 (国民年金・厚生年金保険老齢給付) 記入例

給与所得がある方が申告書を提出した場合などは、この年金とは別の所得にも重複して所得控除が行われることになるため、確定申告により所得税額を納付することになる場合がありますので、ご注意ください。また、年金からの所得控除 (寡婦控除、障害者控除、配偶者控除、扶養控除などの人的控除) を希望される方のみ、この申告書をご記入ください (記入がない場合でも、本人分の公的年金等控除・基礎控除が適用されます。)

対象年(提出年)		令和 XX 年		分 公 的 年 金 等		
(1)ご本人の氏名、生年月日、住所、基礎年金番号、個人番号を記入し、性別を○で囲んでください。						
氏名	キョウサイ タロウ 共済 太郎			性別	男・女	
住所	東京都 千代田区 二番町2番地					
郵便番号	1 0 2 - 0 0 8 4	個人番号 (マイナンバー)				
基礎年金番号	1 1 1 1 - 1 1 1 1 1 1 1	1 2 3 4	5 6 7 8	9 0 1 2		
提出日、電話番号をご記入のうえ、配偶者の有無を○で囲んでください。						
提出日	令和 XX 年 12 月 1 日 提出				配偶者の有無	有・無
電話番号	(03) - (5210) - (XXXX)					

(2)上記の対象年の扶養親族等の状況についてご記入ください。
(ご本人に控除対象配偶者や扶養親族がなく、ご本人自身が寡婦等に該当しない場合は、下記事項を記入する必要はありません。)

あ	フリガナ 氏 名		続柄	生年月日	え 障害	か 同居・別居・ 非居住者の 区分	き 所得の種類 ・金額
	個人番号(マイナンバー)						
源泉控除対象 配偶者又は障 害者に計 入する同一生計配 偶者	キョウサイ ハナコ 共済 花子		夫・妻	明・大・昭・平・令 XX年1月2日	普通障害 特別障害 (配偶者の区 分が「1」又は 「3」の場合)	同居 別居 非居住者	給与所得 38 万円(年間)
	9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 9 8		老人 (配偶者の区分が「1」かつ70歳以上)	受給者の合計所得の見積額が900万円以下 1. 配偶者の合計所得見積額が48万円以下 2. 配偶者の合計所得見積額が48万円超～95万円以下 受給者の合計所得の見積額が900万円超 3. 配偶者の合計所得見積額が48万円以下 (※配偶者が障害者でない場合は控除の対象になりません。)			
控除対象 扶養親族 (16歳以上)	キョウサイ イチロウ 共済 一郎		子	明・大・昭・平・令 XX年11月6日	普通障害 特別障害	同居 別居 非居住者	0 万円(年間)
	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		特定・老人	所得見積額の区分に応じ、1, 2または3の いずれかを○で囲んでください。			
い	キョウサイ サチコ 共済 幸子		母	明・大・昭・平・令 XX年9月1日	普通障害 特別障害	同居 別居 非居住者	0 万円(年間)
	4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4		特定・老人	記入欄を超える扶養親族がいる場合は、扶養親 族について必要事項を記載した別紙を添付して ください。			
う	フリガナ 氏 名		続柄	生年月日			
	住所			明・大・昭・平・令 年 月 日			
他の所得者 が控除を受け る扶養親族等	フリガナ 氏 名		続柄	生年月日			
	住所			明・大・昭・平・令 年 月 日			
え か	摘要				え 本人障害	普通障害 特別障害	
	共済 幸子は、身体障害者手帳の1級 (令和XX年4月1日交付) 共済 幸子の住所は東京都千代田区二番町3番地				お 寡婦等	寡婦 ひとり親	

※「扶養親族(16歳未満)」欄は、地方税法第45条の3の3および第317条の3の3の規定による「公的年金等受給者の扶養親族申告書」の記載欄を兼ねています。

(3)あなたが年金の支払いを受ける支払者(申告先)に☑を一つ入れてください。

年金の支払者 (申告先)	<input type="checkbox"/>	国家公務員共済組合連合会	2010005002559
	<input type="checkbox"/>	地方職員共済組合	2700150001147
	<input type="checkbox"/>	地方職員共済組合団体共済部	8700150003179
	<input type="checkbox"/>	公立学校共済組合	9700150000613
	<input type="checkbox"/>	警察共済組合	2700150005742
	<input checked="" type="checkbox"/>	全国市町村職員共済組合連合会	4010005002573

実施機関記入欄

記入不要

年	区	本人			配偶者			被扶養者			障	有	非	
		寡	特	普	特	老	16	一	同	別				普
5														

※提出年より前に年金が受けられる場合は、過去の年分の扶養親族等申告書をすべて提出していただくことになります。